



ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。 第②類医薬品
 また、必要なときに読めるよう保管してください。

日本薬局方 ブテナフィン塩酸塩クリーム

グスタフXクリーム

水虫・たむし治療薬

**ブテナフィン塩酸塩
配合**

グスタフXクリームは水虫のつらい諸症状を鎮めながら、水虫の原因である白癬菌を殺菌する水虫薬です。白癬菌に優れた殺菌力を持つブテナフィン塩酸塩を1%配合。角質層によく浸透し、1日1回の使用でよく効き、不快な症状を改善します。



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膈等）、陰のう、外陰部等。
- (2) 湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

相談すること



1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 乳幼児。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 患部が顔面又は広範囲の人。
- (6) 患部が化膿している人。
- (7) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、 落屑、ただれ、水疱、亀裂

3. 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】

1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

【成分・分量】100g中

成分	はたらき	分量
日局ブテナフィン塩酸塩	角質層へ浸透し、白癬菌を殺菌します。	1.0g

添加物としてグリセリン脂肪酸エステル、モノステアリン酸ソルビタン、ポリオキシエチレンセチルエーテル、カルボキシビニルポリマー、セタノール、流動パラフィン、ミリスチン酸イソプロピル、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、プロピレングリコール、ℓ-メントール、pH調節剤を含有します。

水虫治療のポイント

①根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、すっかり治るまで根気よく治療を続け再発を防ぎましょう。

②患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やブーツ、ゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。

③衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。

④患部をよく洗って清潔にする

白癬菌の増殖や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い、乾燥させて清潔に保ちましょう。



保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるのを防ぐため。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため。)
- (5) 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- (6) チューブの口に穴を開ける際にチューブを強く握り過ぎるとクリームが多く出る場合がありますのでご注意ください。

このお薬についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記へお願いいたします。

奥田製薬株式会社 お客様相談窓口

☎ (06) 6351-2100 (代表) (午前9時から午後5時まで、土日祝日を除く)